

ほけんだより

石川県立鶴来高等学校
保健室
令和3年1月7日

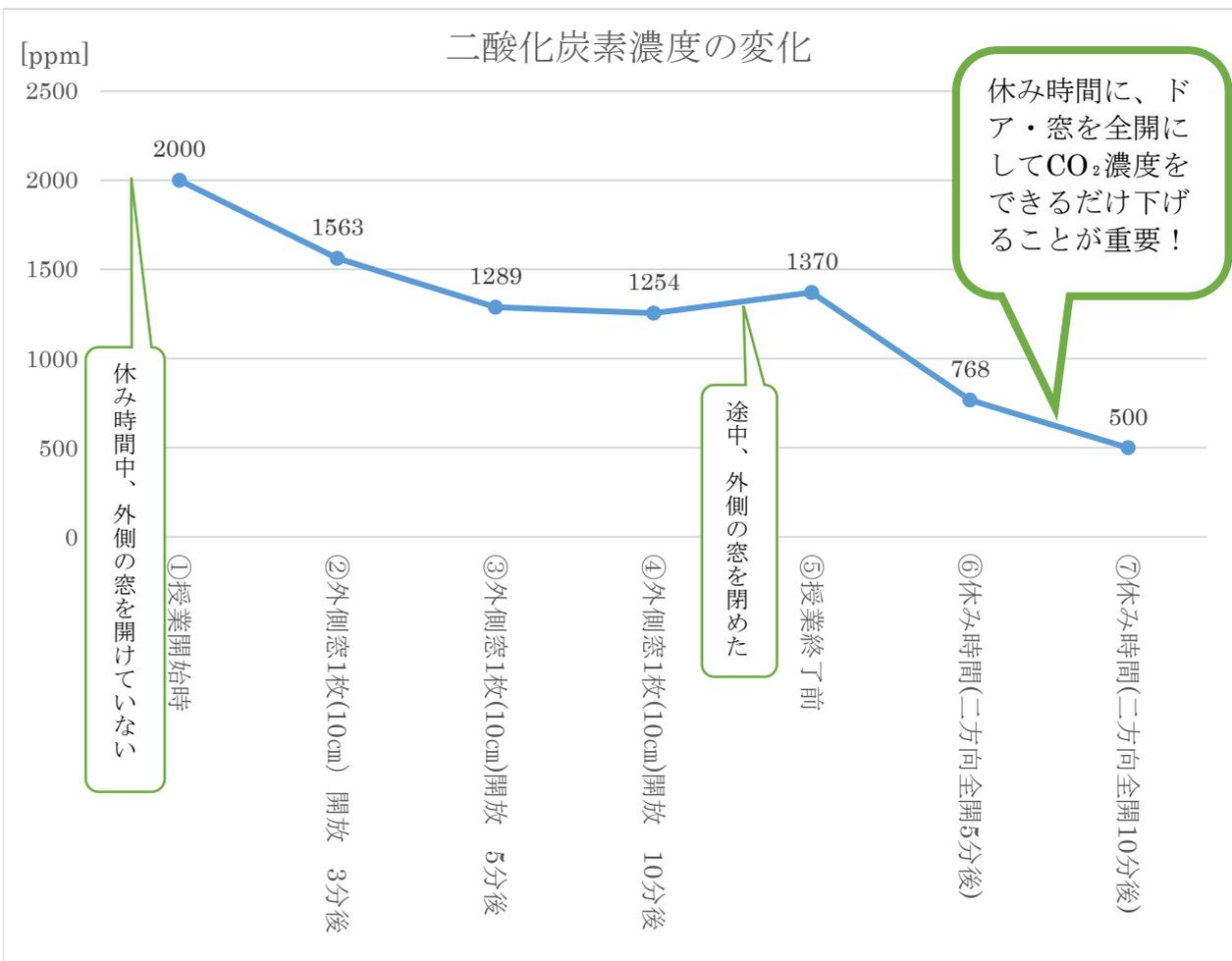
新型コロナウイルスの感染が冬休み中も拡大し続け、県内の感染者数も増加してきています。この状況の中、再び集団生活が始まります。今一度、感染予防に大切なことを確認し、一人一人が徹底して行ってほしいと思います。

1. 教室の換気

- 常時、廊下側の全ての天窓を 5cm 以上開放する。
- 各授業終了時に教室のドアと窓を 5 分以上全開する。
- 授業時間中も外側の窓を常時 1 枚 10 cm 程度開放することが望ましい。寒くて困難な場合は、途中で 10 分程度でも実施すると効果がある。

【教室の換気検査の結果】 (R2. 12. 17 実施 : 検査場所 23H)

- 方 法 : 授業中の二酸化炭素濃度の測定 (基準値 1500ppm 以下)
- 教室の状態 : 廊下側の天窓は常時約 10 cm 開放



2. 手洗い

- 登校後、食事前、トイレ後、掃除後、共有の物を触ったとき、咳や鼻をかんだとき、帰宅後等は丁寧な手洗い(※)を実施する。(※30 秒程度かけて流水と石けんで行う。)

休憩時間に菓子パン等を間食する場合も、必ず手洗いをする。

- 手洗いができない場合は、手指消毒用アルコールを使用する。



3. 昼食時等の飲食

- 机を向かい合わせにしない。
- 食事中は会話を控える。
- 飲み物の回し飲み、食べ物の共有もしない。
- 食事後はすぐにマスクを着用する。

4. マスク

- 人との距離を 2 m(最低 1 m)空けられない場合は、必ずマスクを着用する。
- マスクから鼻が出ていたり、顎にマスクをかけることのないよう、正しく着用する。